



週間マーケット情報

(2024年9月27日～2024年10月4日)

01

1週間の マーケット環境

米労働市場の底堅さから米長期金利が大幅上昇し、円安が進行

●債券・株式・リート市場

主要国債券は軟調でした。米雇用統計で労働市場の底堅さが示され、大幅利下げ観測が後退したことなどから米長期金利が大幅上昇（価格は下落）、日独の長期金利もつられて上昇しました。但し、円安米ドル高の影響で外国債券の円換算値は上昇しました。新興国債券も同様の理由から、円換算値が上昇しました。

主要国株式は、中東情勢への警戒などから欧州株が下落、石破首相の発言に振り回されたことなどから日本株が下落しました。一方、堅調な米景気を好感し米国株は底堅く推移しました。なお、外国株式は円安の影響で円換算値が上昇しました。新興国株式は、中東情勢への警戒などからインド株や韓国株など多くの市場が下落しましたが、中国景気刺激策などから香港株が大幅上昇しました。なお、新興国株式は円安の影響で円換算値が更に上昇しました。リートはJ-REITが下落、外国REITは円安の影響で上昇しました。

●為替市場

為替市場は、米ドル円相場は148円台半ばへ円安米ドル高となりました。日銀の早期追加利上げ観測の後退や、米長期金利の大幅上昇などから、週を通じて円売り米ドル買いが優勢となりました。新興国通貨は円安の影響により対円で多くの通貨が上昇し、中でもメキシコペソやトルコリラが大きく上昇しました。

02

各資産の動向

資産クラス	9/27	10/4	騰落率
日本株式	4,707.55	4,627.05	-1.71%
外国株式	8,360.45	8,653.03	3.50%
日本債券	363.01	362.57	-0.12%
外国債券	586.36	599.70	2.28%
J-REIT	4,423.48	4,323.21	-2.27%
外国REIT	1,815.18	1,853.19	2.09%
新興国株式	3,654.85	3,814.93	4.38%
新興国債券	370.69	378.12	2.01%

日本株式 : 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
外国株式 : MSCI-KOKUSAI指数 (配当込み、円ベース)
日本債券 : NOMURA-BPI総合
外国債券 : FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)
J-REIT : 東証REIT指数 (配当込み)
外国REIT : S&P先進国REIT指数 (除く日本、配当込み・円ベース)
新興国株式: MSCI Emerging Markets Index (配当込み・円ベース)
新興国債券: JPモディファイメント・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・デベロップメント (円ベース)
国債利回り : ブルームバーグ・ジェネリック10年国債利回り
為替 : WMロイター・ロンドン時間16時

株式	9/27	10/4	騰落率
日経平均株価	39,829.56	38,635.62	-3.00%
NYダウ平均株価	42,313.00	42,352.75	0.09%
DAX	19,473.63	19,120.93	-1.81%
FTSE100	8,320.76	8,280.63	-0.48%
国債利回り	9/27	10/4	変化幅
日本	0.854%	0.886%	0.032%
米国	3.751%	3.967%	0.217%
ドイツ	2.133%	2.210%	0.077%
為替 (対円レート)	9/27	10/4	騰落率
米ドル	142.87円	148.51円	3.94%
ユーロ	159.71円	162.90円	2.00%
商品	9/27	10/4	騰落率
WTI原油先物	68.18	74.38	9.09%
NY金先物	2,668.10	2,667.80	-0.01%

- 市場の休場等の場合は前日の値を使用します。為替については、マイナスは円高方向に動いたことを示します。
- 当資料中の各数値等は、当資料作成時点で確認できる情報に基づいて作成しております。従いまして、速報値等の情報を用いる場合もあるため、数値等が変更になる場合があります。
(出所) Bloomberg、FactSetデータを基に野村アセットマネジメント作成

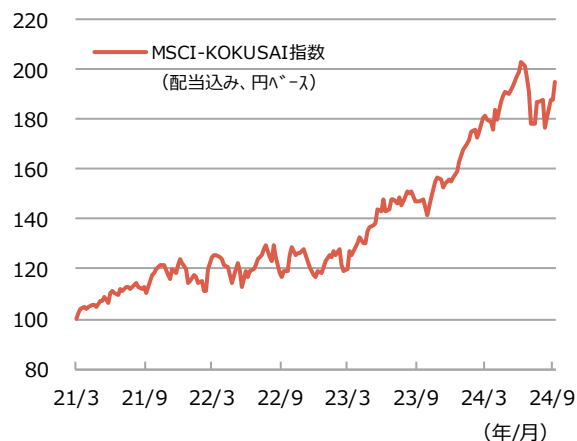
当資料は、参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

グラフ期間：2021年3月26日～2024年10月4日
2021年3月26日を100として指数化

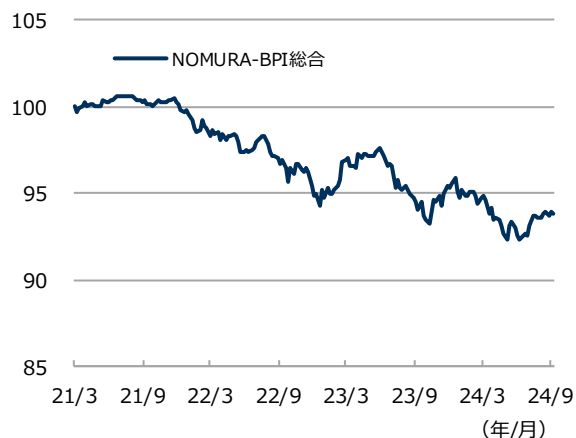
日本株式



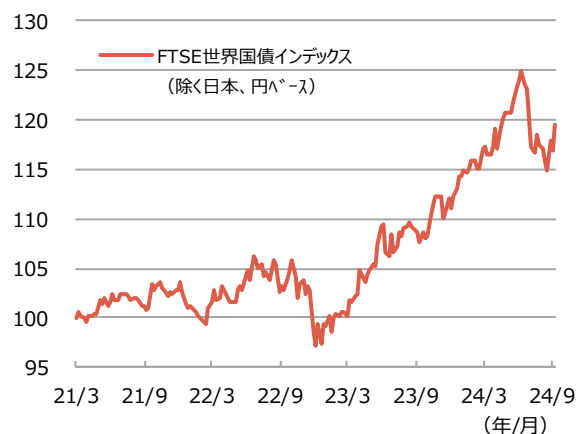
外国株式



日本債券



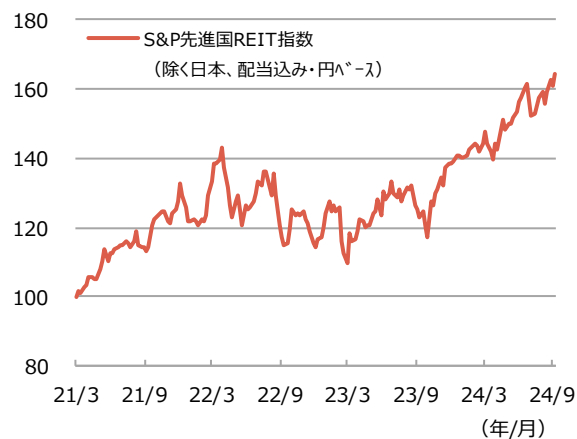
外国債券



J-REIT



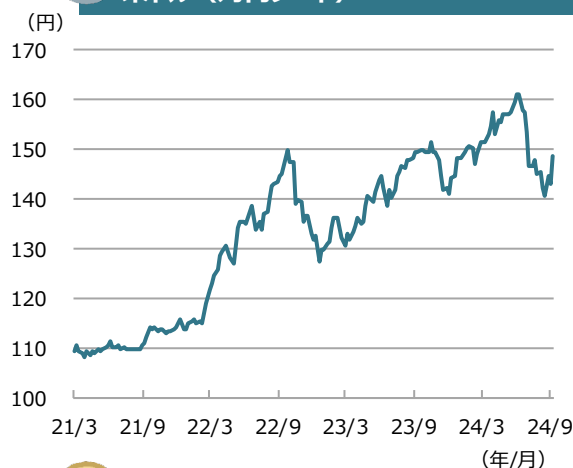
外国REIT



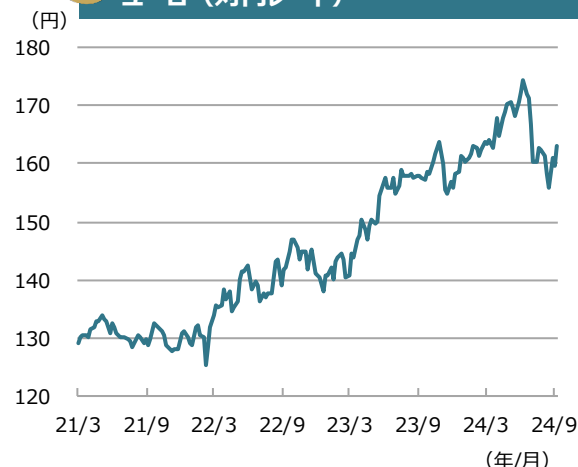
● 市場の休場等の場合は前日の値を使用します。
● 当資料中の各数値等は、当資料作成時点で確認できる情報に基づいて作成しております。従いまして、速報値等の情報を用いる場合もあるため、数値等が変更になる場合があります。
（出所） Bloomberg、FactSetデータを基に野村アセットマネジメント作成



(円)



(四)



NOMURA
野村アセットマネジメント

野村アセットマネジメントからのお知らせ

■ご注意

下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をご覧ください。

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

以下の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

2024年10月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%（税込み）》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。 投資信託によっては、換金時（および償還時）に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用（信託報酬） 《上限2.222%（税込み）》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 * 一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 * ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入価値証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

商号：野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／

一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会